

ほけんだより 3月

太陽の子保育園平成26年3月

今年度も残すところあと1カ月となりました。1年前を思い起こし、子どもたちひとりひとりの表情、行動に、あらためて大きな成長を実感しています。みんな元気に新年度を迎えられるよう、最後のひと月、大切に過ごしましょう。

新入園児
0歳児健康診断
3月26日(水)
10:00~

2月の感染症
インフルエンザB
... 19名
溶連菌...1名
水痘...1名

かぜ?花粉症?
かぜと花粉症を見分ける3つのポイントを教えます。

- 熱** 花粉症→なし
かぜ→あり
- 鼻水**
花粉症→水っぽくサラッとしている
かぜ→ネバネバして黄色っぽい
- 目**
花粉症→目がかゆい
かぜ→目の症状なし

花粉症だと思っても、実はかぜ...
ということもありますから、体のようすをよく観察して、ぐあいが悪いときは、おうちの人や先生に教えてくださいね。

鼻かみは、
ゆっくりと片方ずつ
子どもが自分で鼻の穴を
押さえながら、少しずつ
かむように教えましょう。
強いいっぺんに噛むと、
鼓膜に圧力がかかり、中
耳炎の原因になることも
あります

子どもに多い 耳の病気 **中耳炎**

急性中耳炎

中耳(鼓膜の内側)に、鼻やのどから細菌やウイルスが入って炎症を起こし、うみがたまる病気です。小さな子どもでは、かぜの後、鼻やのどの炎症に続いて起こることがよくあります。

主な症状

- ◆激しい耳の痛み
- ◆発熱
- ◆耳だれ
- ◆耳がつまった感じ



気をつけること

◆小さな子の様子に注意
耳が痛くても、言葉で症状を訴えられないことがあります。耳に手をやったり、理由もなく、ぐずるときは、体温の変化や耳の様子に注意してみてください。

滲出性中耳炎

中耳腔(鼓膜の内側の部屋)に液体(滲出液)がたまる病気です。

急性中耳炎が完全に治りきらず、鼓膜の内側にうみが残って起こる場合があります。

主な症状

- ◆耳が聞こえにくい(難聴)
- ・何度呼んでも返事をしない。
- ・テレビを見ると、音量を大きくしている。



気をつけること

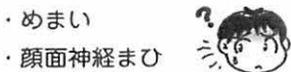
◆中耳炎の治療は、最後まできちんと受けること
治療を途中でやめてしまうと、慢性中耳炎に移行することがあります。「完全に治った」と言われるまで、治療を続けてください。

慢性中耳炎

急性中耳炎が治らず、鼓膜に穴が開いたままになって起こる「慢性化膿性中耳炎」と、鼓膜の一部が耳の奥に入り込んでかたまりを作る「真珠腫性中耳炎」があります。

主な症状

- ◆慢性化膿性中耳炎
- ・耳が聞こえにくい(難聴)
- ・耳だれをくり返す。
- ◆真珠腫性中耳炎
- ・耳が聞こえにくい(難聴)
- ・めまい
- ・顔面神経まひ



気をつけること

◆聞こえの様子に注意
以前にかかった中耳炎が原因で、聞こえが悪くなっている場合もあります。ときどき、聞こえの様子をチェックし、気になるときは早めに耳鼻咽喉科を受診してください。

耳
こんな症状はありませんか?

- 何度呼びかけても、返事をしない。
- 同じことを何度も聞き返す。
- テレビの音を大きくしたがる。

聞こえにくいかもしれません。こんな様子が続くときは、耳鼻咽喉科へ